

令和3年度 農業農村整備事業 再評価調書

事業名	経営体育成基盤整備事業	地区・路線名	沼田地区					
事業主体	徳島県	関係市町村	美馬市					
事業概要	<p>(事業目的) 本地区は吉野川中流域の左岸に展開する比較的平坦な農地であるが、1筆あたり6a程度と小規模不整形な農地が多く、かつ用排水施設、農道が未整備であるため、耕作に多大な労力を要している。 このため、本事業で区画整備を行い、耕地の区画形状の改善、用排水路や農道等の整備を総合的に実施することによって、農業生産性の向上及び農業経営の安定化を図り、本地域の農業競争力の強化を図る。</p>							
	<p>(事業内容)</p> <table border="0"> <tr> <td>受益面積</td> <td>17.5ha</td> </tr> <tr> <td>受益戸数</td> <td>92戸</td> </tr> <tr> <td>主要工事</td> <td>区画整理 17.5ha</td> </tr> </table> <p>総事業費 426,000千円 (国55%, 県27.5%, 市10%, 地元農家7.5%) 工期 平成29年度～令和5年度</p>			受益面積	17.5ha	受益戸数	92戸	主要工事
受益面積	17.5ha							
受益戸数	92戸							
主要工事	区画整理 17.5ha							
評価	<p>(事業の進捗状況) 令和3年度末までに区画整理13.5haが完成見込み。 令和3年度末の事業費進捗率は89.7%となる見込み。</p>							
	<p>(関連事業の進捗状況) なし</p>							
評価項目	<p>(社会経済情勢の変化) 農業従事者の高齢化と農業後継者の不足及び農産物価格の低迷や諸資材費の高騰により、農業を取り巻く情勢は厳しさを増しているが、本地区においては、集落営農による農作業の効率化に取り組んでおり、農業経営の安定化を実現するためにも事業計画に沿って区画整備を進める必要がある。</p>							
	<p>(計画上重要な部分の変更の必要性の有無) 特になし。</p>							
評価項目	<p>(費用対効果の分析)</p> <ol style="list-style-type: none"> 令和3年4月末までに区画整理9.2haが完成。 区画整理が完了した農地においては、農道や用排水路が整備され、営農労力の軽減が図られている。また、地元の推進団体と連携しながら、集落営農の組織化、認定農業者への農地集積・集約化を進めている。 <p>総費用総便益比 = 総便益 / 総費用 = 1.23</p>							
	<p>(受益農家、関係機関の意向) 地元受益者や美馬市から、事業の早期完成を要望されている。</p>							
評価項目	<p>(事業の実施方針) 継続して事業を実施する。</p>							